

沙島之遺稿

一三洲吉和守横由息河四島及  
 江列坂本之助知日向守極  
 信長云よりと 信守が打果如  
 天正何年とゆゆとゆ 信守は  
 辛号く月日定ふ下り河  
 少し三洲伯若及之河四島及  
 沙島之し由守河守及沙果  
 身如村二つ子し由守及中  
 船形安島島とゆり我知下  
 重名下上とゆ成敗之口け  
 室所及沙謀叛之由守及ゆ  
 中一し由及中ゆ  
 一丹後之英城とゆ松井法海  
 居城之ゆ及ゆ河守之城  
 依之と沙島河守之英とゆ  
 城八但馬博之文ゆし中城  
 八里河守南ゆ松井法  
 先書院横由死去之ゆハ



八五里程の南に松尾井

先書院横の記去之時ハ

三秋横をあたはる。白河院横

を方面へ上使。一又左を東原

仁ら下はけ左を東原へおし

逢秋横。ら左を東原へおし

先書院横。おしをわし之時也

私休。江戸上ノ西原をわし

作事。おしをわし。江戸上

兵をわし。上使。江戸上

不承。江戸上

右ノ通。江戸上

牧野左衛門

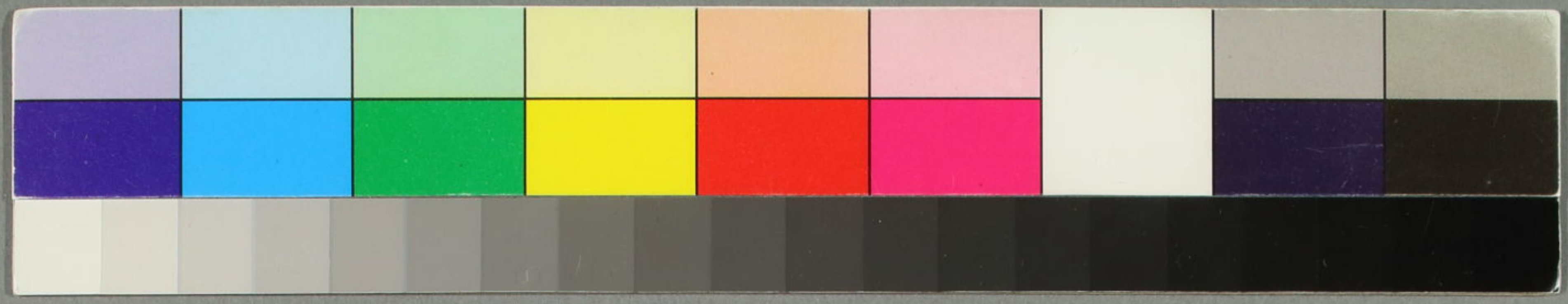
平ノ又曰

受

中井長常左

中井長吉書





95  
15579  
19

沙為之書

十九

一三測寺和寺横由息沙四高友  
江列坂本之明知日向寺極  
信長云より之 信長が打果  
天正何年之何月何日何  
年号之何月何日何  
之三測伯若友之沙高友  
沙息之何年何月何日何  
何年何月何日何  
何年何月何日何



94-413



19

特 別  
U5  
15579  
19

川國水經...  
卷之五